

農業用ため池の廃止要望調査の実施について

本市では、農業水利施設に係る防災減災対策の1つとして、農業用ため池の廃止事業を実施しています。この度、令和5年度以降の廃止事業計画を立てるため、新たに廃止を希望するため池を把握する調査を行うものです。

1 調査の背景と目的

平成30年7月豪雨により、農業用ため池による被害が多数発生したことを受け、農業用ため池の届出・管理や防災工事等の推進に係る法律(※1)が新たに施行され、全国的にため池の防災対策が加速化しています。

このような状況の中、出雲市においても、ため池の防災対策を計画的に進めていくために、これまでの調査(平成26、29年度)に引き続き、「農業用ため池の廃止要望調査」を実施します。

※1 新たな法律の施行

- ・農業用ため池の管理及び保全に関する法律(令和元年7月1日施行)
- ・防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法(令和2年10月1日施行)～10年間の時限立法

2 調査スケジュール

令和3年

- 6～7月 廃止要望取りまとめ ～各地区土木委員へ取りまとめを依頼
- 9～10月 市現地調査 ～ため池の状態や周囲の影響度合いを調査
- 12月 調査結果をため池管理者等へ通知

3 廃止事業の実施について

廃止要望があり、人的被害のおそれのある防災重点農業用ため池について、優先度を勘案し、計画的に廃止事業(※2)を実施します。

※2 補助事業名 農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金(防災減災対策)【財源：国10/10】

4 【参考】本市の廃止工事箇所数

地域	農業用ため池 総数	廃止工事箇所数	
		工事済 (H26～R2)	工事予定 (R3～R4)
出雲市全体	1,469	33	19
出雲地域	358	14	7
平田地域	690	12	8
佐田地域	160	4	3
多伎地域	70	1	0
湖陵地域	42	0	0
大社地域	1	1	1
斐川地域	148	1	0



廃止工事(※3)後の状況

※3 廃止工事とは、堤体をV字に開削し、池に水を溜めず、下流の水路へ直接流すようにする工事

※4 令和元年度に開催した「ため池届出説明会」以降に把握した廃止要望箇所数が89か所ありますが、これらは、この度の調査時にあがってくる要望箇所を含め、今後の廃止事業の計画を策定する予定です。